

手術を受ける前の

# お口チェック!

お口の中でどこが気になりますか?  
チェックを入れてみましょう。

- ・むし歯がある .....
- ・歯がしみる .....
- ・歯ぐきから血が出る .....
- ・歯がグラグラする .....
- ・入れ歯の調子が悪い .....
- ・インプラントがある .....
- ・口臭が気になる .....
- ・口内炎がしやすい .....
- ・飲み込みにくい .....
- ・むせやすい .....
- ・舌がヒリヒリする .....
- ・口がネバネバする .....

※ チェックリストで気になるところがありましたら手術を受ける前に、かかりつけの歯科医師、歯科衛生士にご相談ください。



かかりつけの歯科医院は  
あなたのお口の健康を守ります



むし歯や歯周病を予防し、お口の機能を健康に維持するために、定期検診や専門的なお口のケアを受けましょう。

## かかりつけの歯科医院

歯科医院名

住所

TEL

担当歯科医師

担当歯科衛生士

歯科衛生士はお口の健康を通じて  
健やかな生活を支援します

監修:公益社団法人 日本歯科衛生士会

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19  
URL: <http://www.jdha.or.jp>

制作:サンスター株式会社

手術を控えている方へ

## ORAL CARE

手術前のお口のケア

# 手術が決まったら 歯科へ 行きましょう

手術の前にお口の機能や  
衛生状態を整えて、手術後の感染症と  
お口のトラブルを予防しましょう。



手術を受けるあなたを  
医科と歯科が連携して支援します

## 手術後の感染症とは…

がんや心疾患など大きな手術の後は身体の免疫力が低下して、お口の細菌が原因となり感染症を引き起こすことがあります。

### 1 手術後の肺炎

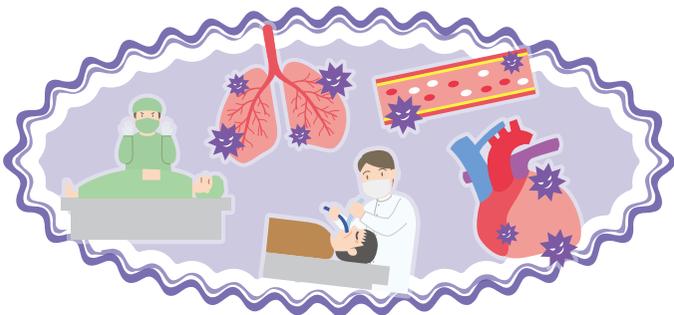
大きな手術は全身麻酔で行います。全身麻酔は、お口から気管にチューブを通して肺に酸素を送ります。お口の衛生状態が悪いとチューブ周囲に細菌が付着して肺に進入し、手術後に肺炎を引き起こすことがあります。

### 2 感染性心内膜炎

心臓の弁に病気がある方や人工弁の手術後は、お口の細菌が血管内に入ることにより感染性心内膜炎になることがあります。血管内に入った細菌の塊は、弁の働きを悪くして急性心不全や脳動脈に詰まることにより脳梗塞を起こすことがあります。このため、心臓に病気のある方や手術前はとくに口を清潔に保つことが大切です。

### 3 手術創部の感染

口の中や喉のがんの場合は、手術により歯みがきやうがいが難しくなることがあります。衛生状態が悪くなると細菌が増えて、手術創部の感染を引き起こすことがあります。



むし歯や歯周病でグラグラしていると、全身麻酔の時に歯が折れたり抜けることがあります。危険です。

# 手術までにお口の細菌を減らすことが大切です！ 歯や入れ歯の処置は早めに受けましょう。



## 歯や入れ歯の処置

むし歯は早めに治療を終えておきましょう。特に、とがった歯の辺縁は舌や粘膜、唇を傷つけることがありますので角を丸めてもらいましょう。歯周病で動揺している歯は、連結するなどの応急処置が必要です。



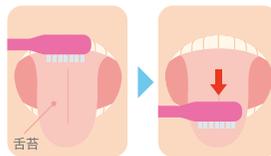
入れ歯が合わない場合は入院までに調整してもらいましょう。

## 専門的ケアを受けましょう

手術が決まったらお口の細菌を減らすために専門的ケアを受けましょう。



## 舌・粘膜のケア方法



舌苔は舌ブラシや柔らかめの歯ブラシ等を使用し、痛みが出ない程度の力で2~3回優しく除去しましょう。

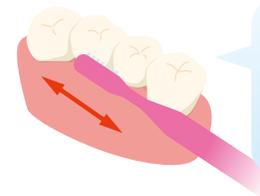
舌や粘膜に潰瘍やびらんができて、強い痛みを感じている場合は、無理をせず、可能であれば頻回にうがいをしましょう。



歯ブラシ等の柄や毛先で舌や粘膜など口全体を傷つけないようにしましょう。含嗽剤や保湿剤を用いてケアすると効果的です。

## ブラッシング方法

お口の環境に適したケア用品を選び、丁寧な歯みがきを心掛けましょう。



歯肉に炎症のある方は、歯と歯肉の境目に歯ブラシの毛先を当てて小刻みに振動してみがきましょう。また、炎症を予防するための薬用歯磨剤の利用も効果的です。

## 歯と歯の間も清掃しましょう

デンタルフロスや歯間ブラシなどを使って歯垢を除去しましょう。



## 乾燥への対処方法

乾燥状態により含嗽剤や保湿剤を選択しましょう。



保湿剤はジェル・スプレー・洗口タイプなどがあります。用途に応じて選択しましょう。状況に応じて1日3~5回程度を目安に、口腔粘膜清掃後に薄く塗布します。

2~3時間毎のうがいも効果的！



保湿うがいとお口のケアを並行し、水分の補給も忘れないようにしましょう。